

白中雑口把覧 (ザックバラ) No. 27

～ 白沢中の”今”を、ご覧ください ～

発行 令和2年10月26日

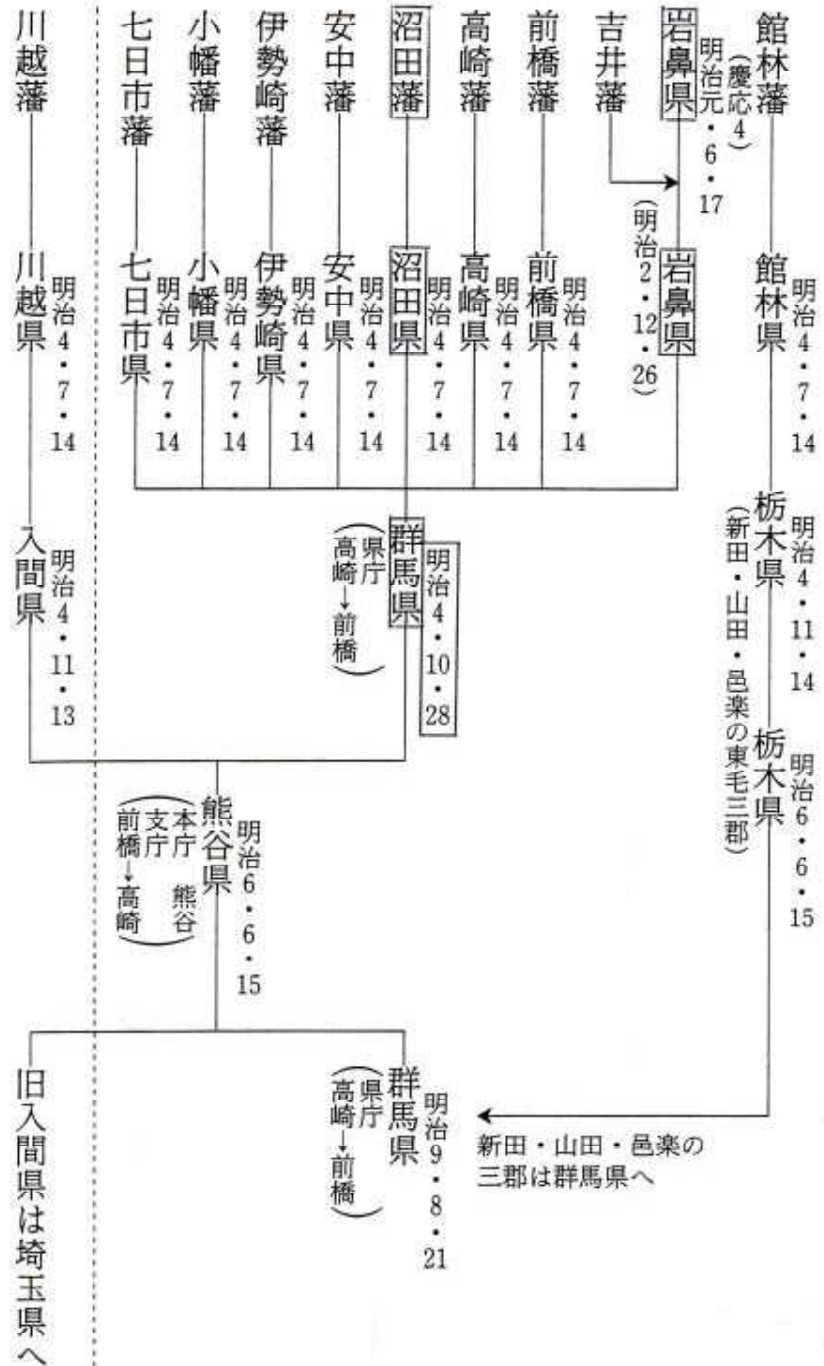
校長の白沢学その22 「群馬県民の日に関して」

明治2年に^{ほんせきほうかん}版籍奉還が行われ、大名が領地と領民を天皇に返上しました。それに^{はい}続き、明治4年には^{ほんちけん}廃藩置県が行われ、藩が廃止となり、府県が誕生しました。

高平村・上古語父村・下古語父村は沼田藩領であったので、まずは沼田県に属しました。一方、生枝村・岩室村・尾合村・平出村は幕府領^{いわばなけん}であったので、まずは岩鼻県に属しました。明治初期には、白沢は二つの県に分かれていたのです。

そして明治4年10月28日に、八つの県が統合され、第一次の群馬県が成立しました。この日が、**群馬県民の日**となっています。それとともに、七つの村が同じ群馬県に属したことで、このあと白沢村が成立するための基盤ができた日、と言ってもいいかもしれません。

明治21年4月に、政府が「町村制」を公布し、町村合併を進めることになりました。当初は高平村・生枝村・岩室村・尾合村・平出村・上古語父村・下古語父村そして上久屋村の八カ村を合併し、「真田村」とする案がありましたが、上久屋村を除いた七カ村で「白沢村」とすることにし、明治22年4月1日に「白沢村」が正式に誕生したということです。その後、ご存知のように平成17年2月に、沼田市白沢町となりました。



【郡市駅伝大会】

10月7日（水）に、利根郡沼田市の駅伝大会が開催されました。

男子は全19チームが参加し、白中Aチームが10位、白中Bチームが17位でした。星野光河くんが6区区間賞を獲得しました。

女子は全17チームが参加し、白中Aチームは9位でした。星野花里奈さんが3区区間賞を獲得しました。

当日出場した選手は以下のとおりです。

【男子】 山田勇心 小林遙希 高羽良静 佐藤匡 上岡拓未 星野光河
渡辺龍聖 武樹弥 栗原悠河 石田玲雄 山田卓磨 井上航志

【女子】 金子明日莉 小野友愛 星野花里奈 山口彩花 椎原さくら



本年度の駅伝大会は、新型コロナウイルス感染防止のため、無観客での開催となりました。本来であればたくさんの声援をいただきたいところではありますが、コース上での応援、会場へのご来場をお断りさせていただきました。保護者の皆様、白沢町の皆様のご理解とご協力をいただき、無事に終了することができました。あらためまして、御礼申し上げます。また、ご協力していただきました全ての皆様に、感謝申し上げます。